

国際学術論文促進セミナー

～ アクセプトされる英語論文を作成するために ～

第2回 Author Workshop

山口大学・大学研究推進機構／大学情報機構 共催
カクタス・コミュニケーションズ株式会社 協力

日時：2014年6月25日(水) 13:30 - 16:10

場所：(常盤キャンパス) 工学部D棟11番講義室 <主会場>

(吉田キャンパス) 大学会館大ホール <遠隔会場>

(小串キャンパス) 医学部第三講義室 <遠隔会場>

※常盤を主会場とし、吉田・小串の会場に配信します。



←申込はこちら, または下記URL より 6/16(月)迄(当日参加もOK)・参加無料

13:30 プログラム 1

開会の挨拶
「山口大学国際学術
論文の現状」
三池秀敏
大学研究推進機構長

14:05 プログラム 3

エディタージ
「英語論文の書き方」
ミリンダ・ハル 講師

①英語論文を
書くにあたって
留意すべき
文法事項

②論理的な
パラグラフの
作り方

13:35 プログラム 2

「学術成果発信の
ための論文執筆」
—応用化学系研究者の視点—
西形孝司
理工学研究科准教授
(テニュアトラック)

エディタージ
講演に
参加された
お客様の声

・具体的な文献を用いた教授法は良かったと思う。

・論文の書き方に対する考えが、がらっと変わりました。

・目からウロコでした。これまでの英語論文がなぜリジェクトされたのか、よくわかりました。

・自分の論文執筆のためだけでなく、スーパーバイザーとしての姿勢を直すのにも役立ちました。

・日本人の考えるイントロダクションと英語でのイントロダクションの違いがわかって良かった。



【担当講師】

ミリンダ・ハル (Melinda Hull)

1985年より日本で英語を指導。東京大学、東北大学、東京医科大学等で科学論文・医学論文の指導に携わる。論文の英語翻訳や英文校正の経験も豊富なアメリカ人。

ed/tage
by CACTUS

問い合わせ先

大学研究推進機構 URA室 (小串)

URL : <http://kenkyu.yamaguchi-u.ac.jp/>

TEL : 0836-85-3062 (内線 3062)

Email : ura@yamaguchi-u.ac.jp

URA
YAMAGUCHI
UNIVERSITY